



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Follow Your Rotary Dream

「ロータリーの夢を追い続けよう」

1998～99年度・国際ロータリーテーマ/ジェームス・レイシー会長

「明かるいクラブと豊かな人生」

1998～99年度・東京新南ロータリークラブテーマ/宮武 保義会長

本日の例会 5月7日 第606回例会

卓 話

「お一人マーケティング」を考える

(株)電通 常務取締役
東京銀座RC会員 堤 禎三 氏

前回報告 4月23日 第605回例会



◎卓 話

「一年後の介護保険制度の
施行を巡って」

(財)地方自治総合研究所
政策研究部長
池田 省三 氏

◎会長報告

先般のグアム地区大会への協力
に対して、村野順三ガバナーはじ

め大会役員より、お礼のお手紙が届いております。

◎幹事報告

- ①RIからの支援要請により、ユーゴスラビアに対する人道的支援として35,000円を寄付することとし、次の理事会で承認を得る予定です。
- ②社会奉仕委員会では、港区の4つの中学校を表彰することとし、次回例会にご招待する予定です。

◎会員増強委員会報告(荒木委員長)

昨年国際ロータリーは、第2次世界大戦後初めて会員数が減少しました。この現実によりRIそして地区共に大変危機感を持っております。

今月初めに、RIレイシー会長そして第2750地区村野ガバナーより各クラブに対して、会員増強の一層の努力をしていただくようお願いがありました。どうか会員の皆様には最後の最後まで増強活動にご協力下さい。

◎親睦活動委員会報告(小原委員長)

- ①新会員歓迎会・食べ歩きのを5月25日(火)IL BUTTERO(イルブッテロ)で開催します。奥様ご同伴で、是非ご参加下さい。5月11日(火)までに事務局へ御申し込み下さい。
- ②6月2日(水)相模原ゴルフクラブにおいて、親睦ゴルフ会を開催致します。奮ってご参加願います。

◎慶事披露

- 100%出席/清原元輔君(3年)

◎出席報告

- 会員71名/出席46名・欠席25名(出席規定免除者5名)
- ビジター5名/増田 実・小幡喬士・森 浩生(以上東京)、藤野 徹(東京銀座)、小見山了一(東京南)



4月23日/10件 24,000円
98～99年度累計 1,658,000円
多額のご寄付を有難うございます。
(順不同敬称略)

清原元輔/アリゾナに行ってきた。10年ぶりに雪が降ったそうで、とても寒かった。娘からの連絡だと現在は40℃と暑いそうです。川鍋さんに敬意を表して。3年100%出席できました。圓谷正和/7年7ヶ月つとめたコーン・フェリーを退社して、この5月から独立してヘッドハンティングを行うことになりました。より一層Rotaryに打ち込みそうです。小原 健/宮武さん、小杉さん、お写真ありがとうございます。グアム島が、二度楽しめます。大山啓人/高須さん、宮本さん、吉岡さん、土曜日は大変お世話になりました。山川政樹/出席は久しぶりの感じです。柴田尚毅/久しぶりの出席となりました。谷 義一/渡邊さん、6月18日の来客紹介お願いします。私はこれでニコニコです。山下忠治/よい季節になりました。川鍋さん、ニコニコご苦労様です。村山公士/川鍋さん、先週のテニス参加できず、ご迷惑をかけました。と、書くようにすめられました。川鍋二郎/続けてのニコニコ担当です。皆様のご協力感謝致します。

5 月 行 事 予 定

- 6日(木)～8日(金) RI 会長主催アジア会議
国立京都国際会館
- 7日(金) 5月本年度・新年度合同理事会
東京全日空ホテル 1F 朱鷺の間
例会後 13:40～15:00
- 10日(月) 千代田分区次期会長会 14:00～17:00
東京銀座・築地・銀座新RC事務所会議室
- 11日(火) 火 曜 会 18:00～19:30
東京全日空ホテル 37F アストラル
- 16日(日) 風の子会主催
「障害者は外に出よう」運動(ウォーキング)
＜車いすサポートボランティア＞横浜方面
- 21日(金) 1999～2000年度地区協議会 10:00～16:00
京王プラザホテル
- 25日(火) 新会員歓迎会・食べ歩きのを
IL BUTTERO(イルブッテロ) 18:15～
- 26日(金) 第4回千代田分区会長・幹事会 18:00～
大手町倶楽部

宮武会長の挨拶で始まり、会長自らが司会を務められて、フォーラムが行われました。

1. 10周年記念誌『10年のあゆみ』のこれからのロータリー内容紹介 武下元会長

歴代の会長、幹事の意見をもとに、共通するキーワードをまとめてみると、およそ次のようなことが浮かびあがってきます。若干の説明をつけました。

地区大会のあり方 特に意義、費用について

社会との関係 クラブは社会から高い評価を受け、より理解される必要がある。奉仕活動は行政との共同作戦、地域との連携が必要である。

女性会員入会の問題

派閥・長老意識があってはならない

まとまり クラブ全体が1つのまとまりを

自信 これまでの実績に自信をもって進め

初心 ロータリーはどうあるべきか、何をすべきか

シンプル・イズ・ベストを大切に

基本と変化 ロータリーの基本と変化の調和

人格 理屈だけではだめ、知識と経験と技術と人間性の総合的なものが求められる

思いやり・おおらかなつきあい

親睦活動 会合を減らし、簡素化し、出費をおさえる

新人 新しい人にチャンス。

全員参加 役割分担が偏っている。この比率をこわせ。仕事はお願いすればやってもらえる。

自由な議論

余裕 時間的、精神的余裕のあるクラブ活動

ロータリーの理解と活動のあり方について継続的な勉強

例会、クラブ協議会、クラブフォーラムの活性化

クラブ運営 慣習にとらわれず、工夫を

柔軟性 価値観が多様化している時代に合わせた柔軟性

委員会活動 委員会活動を中心にやる気をふやしたい。

親睦、社会奉仕、職業奉仕活動のバランスが大切。

決議34号から離れている。このことによりクラブの自主性を失いつつある。

2. 私はこう考える(1)

山川元会長

当新南クラブは、楽しい、品位のあるクラブであってほしい。何をすべきかを決めるには、ロータリーの理念を理解することが必要である。時間的に、精神的に余裕が必要である。仕事が気になるようなら、例会は休んでよいのではないかな。もちろん、メイクアップでカバーすることもできるわけですから。

新陳代謝を補う意味での会員増強は、最低限必要と思う。

2. 私はこう考える(2)

青野元幹事

歴史を知り、今を知る、その延長線上にこれからを知ることが出来る。まさに、温故知新である。

ロータリーの魅力は、①人との出会い、②ロータリーの基本理念に共鳴することに尽きる。

その為には、枠組みをよく知ることであり、私も最近、共鳴・共感できるようになってきた。

10年目位から、理念をよく考えるようになってきた。必要なことだが、時間はかかると思う。

2. 私はこう考える(3) 他クラブの経験者 高橋会員

他クラブを経験した者として、このクラブは、格調、品位が高いと思う。奉仕する心を学ぶことができた。都市型クラブの問題として、地域との接点が希薄で、社会奉仕も地域との関係で難しいものがある。

3. わがクラブの課題

馬場元会長

①R Iと日本のロータリーとの間には乖離が生じているように思う。R Iは大型の社会・国際奉仕に走り、日本ロータリーは職業奉仕を重視する方向にあり、両者の溝は益々深くなっている。職業奉仕を標榜して先が見えるのか心配である。

②職業奉仕、社会奉仕ともロータリーの発祥段階では、特にうたわれてはおらず、むしろ利己的な団体であった。こうした考えを生み出した源泉はどこにあるのだろうか。

4. 自由討議

河原会員(元会長)

よい方向を目指して進んでいるクラブと思う。

ロータリーの意義は、①ロータリーの理念、②人と人とのつながり、にある。

創立メンバーとして、自分たちで作らねばならぬものとして、自らが考えてやらざるを得なかった。後の方たちは、すでに路線が引かれているので、やりにくい面もあるのではないかな。

圓谷会員(ロータリー研究会、ゆうもあ会)

研究会で勉強をさせてもらった。最近は原文で勉強しており、場合によってよく分ることもある。個人的には、ロータリーの一員として、自分を律するようになった。

佐々木会員(職業奉仕委員)

職業奉仕委員を3年やった。個の奉仕と全体とのバランスをとることが大事である。

村山会員(クラブ会報委員長)

その時できる人がやるという、あまり気張らない考え方で臨むべきではないかな。

5. 講評 田辺会員

①R Iとクラブが乖離しているというより、クラブがR Iに追随しているのではないかな。自立性が失われている。R I事務局の起案に従順に従っている、日本は特にそうだ。

②職業奉仕はもともと相互扶助を原点としている、それが物的利益から精神的利益にかわっていった。

③以前のロータリーは結構いい加減、今の方はまじめにやっているとと思う。

出席者：24名(敬称略・順不同)青野、荒木、馬場、入沢、開発、河原、小澁、宮武、村山、西澤、大日方、小原、佐々木、四分一、島田、鈴木、高橋、武下、田辺、谷村、圓谷、渡部、山川、山下

次週予告

5月14日 第607回例会

卓話予定

「21世紀の情報流通ネットワーク社会に向けて」

東京大学先端科学技術研究センター

協力研究員 一岡 義宏 氏

東京新南ロータリークラブ

会長：宮武保義 副会長：小澁雅亮 幹事：大日方真

〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日：毎週金曜日 12時30分

例会場：東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

<会報委員>

田中 武、小杉 眞史、開発 英基、
柴田 尚毅、大山 啓人、T. CONSIGNY、
谷 義一、金光 圭一、大村 富俊、
村山 公士 (編集担当順)